



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 川澄化学工業

コード番号 7703 URL <http://www.kawasumi.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 昌谷 良雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当

(氏名) 戸田 茂

TEL 03-5769-2600

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,778	1.1	365	50.8	473	64.8	344	107.4
27年3月期第1四半期	6,706	2.6	242	—	287	—	166	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 49百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 105百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	15.08	—
27年3月期第1四半期	7.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	44,609	38,764	86.0	1,677.07
27年3月期	45,245	38,889	85.0	1,682.79

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 38,350百万円 27年3月期 38,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	14,200	3.6	650	5.7	700	△12.0	400	17.49
通期	29,000	2.1	1,700	20.8	1,800	△1.9	1,150	50.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	22,948,003 株	27年3月期	22,948,003 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	80,712 株	27年3月期	80,712 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	22,867,291 株	27年3月期1Q	22,867,317 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主力事業である国内の血液バッグや透析事業は、市場規模拡大が見込みにくい状況にあり、更なる成長を図るために、開発力の強化や海外市場の販路拡大に取り組んでおります。

また、国内外の生産拠点における原価低減活動に取り組み、利益の確保に努めてまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間は、前年同期に比べて増収増益となりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績については以下のとおりです。

<売上高>

売上高は、血液バッグや海外向けの輸液関連製品の販売拡大などにより、前年同期に比べ72百万円増の67億78百万円（前年同期比1.1%増）となりました。国内・海外別の売上高につきましては、国内売上高は、前年同期に比べ2億30百万円減の46億84百万円（同4.7%減）、海外売上高は、前年同期に比べ3億2百万円増の20億93百万円（同16.9%増）となりました。

<売上総利益・営業利益>

売上総利益は、売上増加やタイ工場の稼働率改善などにより、前年同期に比べ82百万円増の23億29百万円（同3.7%増）となりました。

また、販売費及び一般管理費は、委託試験研究費の減少などにより、前年同期に比べ40百万円減の19億63百万円（同2.0%減）となりました。

これにより、営業利益は、前年同期に比べ1億23百万円増の3億65百万円（同50.8%増）となりました。

<経常利益>

経常利益は、前年同期に比べ1億85百万円増の4億73百万円（同64.3%増）となりました。

<親会社株主に帰属する四半期純利益>

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ1億79百万円増の3億46百万円（同108.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①血液及び血管内関連

血液バッグや海外向け輸液関連製品の販売が増加したことなどにより、売上高は、前年同期に比べ1億50百万円増の32億69百万円（同4.8%増）となりました。セグメント利益は、前年同期に比べ1億54百万円増の3億27百万円（同89.7%増）となりました。

②体外循環関連

透析用血液回路の販売が好調であった一方、AVF針（翼付動静脈針）が前年同期比で減少したことなどにより、売上高は、前年同期に比べ78百万円減の35億8百万円（同2.2%減）、セグメント利益は、前年同期に比べ31百万円減の38百万円（同45.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億36百万円減の446億9百万円となりました。

流動資産は、主として現金及び預金の増加により、32百万円増の278億73百万円となりました。

固定資産は、主として有形固定資産の減少により、6億68百万円減の167億36百万円となりました。

流動負債は、主として未払法人税等、賞与引当金の減少により、5億8百万円減の37億13百万円となりました。

固定負債は、主として退職給付に係る負債の減少により、3百万円減の21億30百万円となりました。

純資産は、主として為替換算調整勘定の減少により、1億24百万円減の387億64百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は86.0%となり、前連結会計年度末と比べ、1.0ポイント増となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同期に比べ28億48百万円増の139億55百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内容は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ12億49百万円減の6億円となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純利益の4億91百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ1億2百万円増の△88百万円となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出の1億22百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ2百万円増の△1億61百万円となりました。主な内容は、配当金の支払による支出の1億57百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、現状では予想値を修正する状況にはありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,895	14,242
受取手形及び売掛金	7,296	6,957
商品及び製品	3,718	4,016
仕掛品	828	708
原材料及び貯蔵品	1,457	1,409
その他	711	603
貸倒引当金	△67	△66
流動資産合計	27,841	27,873
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,771	6,533
機械装置及び運搬具(純額)	3,937	3,721
その他(純額)	2,274	2,149
有形固定資産合計	12,983	12,405
無形固定資産		
	173	156
投資その他の資産		
投資有価証券	3,935	3,825
その他	356	393
貸倒引当金	△44	△43
投資その他の資産合計	4,247	4,174
固定資産合計	17,404	16,736
資産合計	45,245	44,609
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,242	2,121
未払法人税等	132	54
引当金	330	22
その他	1,515	1,515
流動負債合計	4,222	3,713
固定負債		
退職給付に係る負債	1,666	1,664
その他	467	465
固定負債合計	2,134	2,130
負債合計	6,356	5,844

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,642	6,642
資本剰余金	6,462	6,462
利益剰余金	23,620	23,793
自己株式	△56	△56
株主資本合計	36,667	36,841
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	939	846
為替換算調整勘定	921	707
退職給付に係る調整累計額	△48	△45
その他の包括利益累計額合計	1,812	1,508
非支配株主持分	408	414
純資産合計	38,889	38,764
負債純資産合計	45,245	44,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	6,706	6,778
売上原価	4,459	4,448
売上総利益	2,246	2,329
販売費及び一般管理費	2,004	1,963
営業利益	242	365
営業外収益		
受取利息	1	4
受取配当金	14	18
持分法による投資利益	8	14
為替差益	0	54
作業くず売却収入	13	14
その他	8	4
営業外収益合計	47	112
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	2	4
営業外費用合計	2	4
経常利益	287	473
特別利益		
固定資産売却益	0	18
特別利益合計	0	18
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
その他	—	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	285	491
法人税、住民税及び事業税	28	49
法人税等調整額	87	92
法人税等合計	115	141
四半期純利益	170	349
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	166	344

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	170	349
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	108	△92
退職給付に係る調整額	2	2
為替換算調整勘定	△176	△211
その他の包括利益合計	△65	△302
四半期包括利益	105	47
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104	40
非支配株主に係る四半期包括利益	0	6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	285	491
減価償却費	504	482
有形固定資産除却損	1	0
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	△18
引当金の増減額(△は減少)	△295	△308
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2	13
受取利息及び受取配当金	△16	△23
支払利息	0	0
持分法による投資損益(△は益)	△8	△14
売上債権の増減額(△は増加)	306	310
たな卸資産の増減額(△は増加)	△310	△155
仕入債務の増減額(△は減少)	204	△118
その他	△132	58
小計	537	717
利息及び配当金の受取額	16	30
補償金の受取額	1,790	—
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△492	△147
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,849	600
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△94	△19
投資有価証券の取得による支出	—	△7
有形固定資産の取得による支出	△85	△122
無形固定資産の取得による支出	△9	△14
有形固定資産の売却による収入	0	77
その他	△0	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△190	△88
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	—
配当金の支払額	△159	△157
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△164	△161
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△25
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,500	325
現金及び現金同等物の期首残高	9,605	13,630
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,106	13,955

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	血液及び血管 内関連	体外循環 関連	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	3,119	3,586	6,706	—	6,706
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,119	3,586	6,706	—	6,706
セグメント利益	172	70	242	—	242

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	血液及び血管 内関連	体外循環 関連	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	3,269	3,508	6,778	—	6,778
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,269	3,508	6,778	—	6,778
セグメント利益	327	38	365	—	365

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。